

# こんにちは 議会

です

曾於市議会だより

第63号

令和3年2月1日発行



岩川八幡神社  
(P16参照)

第4回臨時会	2
第4回定例会	3～5
市政を問う	6～14
行政視察	15
夢チャレンジ	16

第1回 定例会予定  
2月22日 開会  
2月24日～26日 一般質問  
3月25日 閉会

# 第4回 臨時会

会期 令和2年11月27日  
(1日間)

## 専決処分の承認

承認案第6号 **全会一致 承認**  
令和2年度曾於市一般会計補正予算(第7号)

歳入は、災害関連地域防災がけ崩れ対策事業の採択による国県支出金や市債等の増が主なものであり、歳出は、農道整備事業の防災対策事業に伴う農道法



市道河原・飛佐線の災害現場

面防護工事や砂防費における災害関連地域防災がけ崩れ対策工事の増が主なもので、1億7032万円の追加です。

補正後予算  
総額 348億256万円

## 条例の一部改正

議案第82号 **全会一致 可決**  
曾於市特別職の職員の給与に関する条例及び曾於市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当の支給に関する条例の一部改正

令和2年10月7日の人事院勧告に準じて、12月に支給する市長、副市長及び教育長並びに市議会議員の期末手当の支給割合を0・05月分引き下げ、12月分から適用するものです。

議案第83号 **全会一致 可決**  
曾於市職員の諸給与に関する条例の一部改正

令和2年10月7日の人事院勧告に準じて、一般職の職員に係る12月期の期末手当に係る支

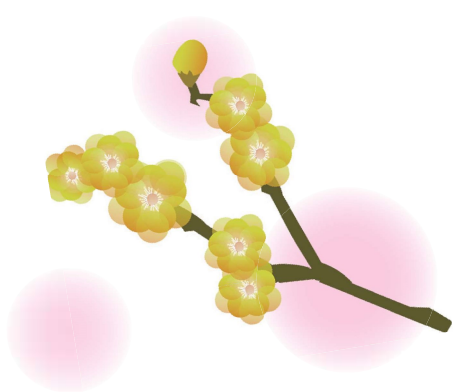
給割合を0・05月分引き下げ、令和2年12月分から適用するものです。

## 補正予算

議案第84号 **全会一致 可決**  
令和2年度曾於市一般会計補正予算(第8号)

特別職等及び一般職員の期末手当の改正であり、職員手当等、共済費、繰出金を747万2000円の減額です。

補正後予算  
総額 347億9509万円



### 【第4回臨時会で全会一致で可決した議案】

議案番号	議案名
承認案 第6号	専決処分の承認を求めることについて(令和2年度曾於市一般会計補正予算(第7号))
議案 第82号	曾於市特別職の職員の給与に関する条例及び曾於市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当の支給に関する条例の一部改正について
議案 第83号	曾於市職員の諸給与に関する条例の一部改正について
議案 第84号	令和2年度曾於市一般会計補正予算(第8号)について
議案 第85号	令和2年度曾於市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について
議案 第86号	令和2年度曾於市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について
議案 第87号	令和2年度曾於市介護保険特別会計補正予算(第3号)について
議案 第88号	令和2年度曾於市生活排水処理事業特別会計補正予算(第2号)について
議案 第89号	令和2年度曾於市水道事業会計補正予算(第3号)について
議案 第90号	令和2年度曾於市公共下水道事業会計補正予算(第2号)について

## 第4回 定例会

会 期 令和2年12月4日  
から12月22日（19日間）

### 人事関係

同意案第23号 **全会一致 可決**  
教育委員会委員の任命

市長より教育委員の任期満了に伴い提案があり、議会では同意することに決定しました。

米澤 敬昭氏 たかあき 66歳  
(大隅町鳴神)

### 事務組合の規約変更

議案第91号 **全会一致 可決**

鹿児島県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び同組合規約の変更

大島農業共済事務組合の解散に伴い、鹿児島県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び同組合規約の一部改正について協議するため議会の議決を求めるものです。

### 条例の制定

議案第92号 **全会一致 可決**

曾於市自転車等の放置防止に関する条例の制定

公共の場所及び自転車等駐車場において自転車等の放置の防止等に関し、必要な事項を定めることにより、交通事故防止と交通の円滑化及び公共の場所等の良好な環境を確保するために定めるものです。

### 条例の一部改正

議案第93号 **全会一致 可決**

曾於市地域経済牽引事業の促進等による地域における固定資産税の特別措置に関する条例の一部改正

地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化に関する法律の改正により、関連する総務省令の題名が変更されたことに伴い、条例中で引用する当該省令の題名を改正するものです。

**問** 市内で、これまでこの条例の対象となり課税免除した実績は。

**答** 平成23年度に内村工業団地

内で操業を開始した企業の平成24年から平成26年までの3年間、対象となる土地、家屋及び構築部分の償却資産に対して課税免除を行った。

議案第94号 **全会一致 可決**

曾於市債権管理条例の一部改正

議案第96号 **全会一致 可決**

曾於市後期高齢者医療に関する条例の一部改正

議案第98号 **全会一致 可決**

曾於市介護保険条例の一部改正

以上3議案は、地方税法等の一部を改正する法律が施行されることに伴い、「特例基準割合」が「延滞金特例基準割合」と名称が改正され、また、還付加算金及び延滞金の割合が0%となることのないよう、各割合が年0.1%未満の割合であるときは、年0.1%の割合とするものです。

議案第95号 **全会一致 可決**

曾於市国民健康保険条例の一部改正

平成30年度税制改正において「働き方改革」を後押しする観点から、給与所得控除及び公的年金等控除が10万円引き下げられ

基礎控除が10万円引き上げられることとなったため、給与所得者や年金所得者がいる世帯が軽減判定において不利益を被らないよう所得判定基準を見直すものです。

**問** 納税者が不利益を被る改正ではないか。

**答** 不利益になるものではない。

議案第97号 **全会一致 可決**

曾於市子ども医療費助成金支給条例の一部改正

鹿児島県乳幼児医療費助成事業費補助金交付要綱が改正されることに伴い、令和3年4月1日以降の診療分から県内の医療機関等における現物給付方式の対象を住民税非課税世帯の未就学児から、住民税非課税世帯の高校生まで拡充されるために関連する規定を改正するものです。

**問** 市内の対象者数と予算の増減は。

**答** 18歳になる3月31日までの未就学者を除く対象者が160名。県が2分の1補助することから市の負担減が約66万9000円程度になる。

議案第100号 **全会一致 可決**

曾於市曾於高等学校総合支援対策事業実施条例の一部改正

本条例の改正附則に基づき、支援対策事業を検証した結果、大学等進学祝金贈呈事業等の支援策を見直し、新たに大学受験等に有効な通信講座の受講や全生徒対象の学習支援システムの導入に必要な経費への補助事業を開始するため改正するものです。

**問** 事業の目的は何であるのか明確にしないと焦点がぼやけてくる。この事業の基本はしっかりとすべきではないか。

**答** 定員割れにならず今後も曾於高校を継続させるための支援事業である。

**意見** 大学進学祝い金について今回の改正で廃止されるが今年度の卒業生までは、これまで同様に支給すべきではないか。

議案第101号 **全会一致 可決**

曾於市公民館の設置及び管理に関する条例の一部改正

末吉中央公民館の建替事業により、新たに建設される末吉中

央公民館の設置及び管理に関する規定を追加するものです。

指定管理者の指定

議案第102号〜104号

**全会一致 可決**

施設名	管理者名	指定管理期間
そお生きいき健康センター	(株)メルヘンスポーツ	令和3年4月1日～ 令和8年3月31日
花房峡憩いの森	曾於市森林組合	令和3年4月1日～ 令和8年3月31日
清流の森大川原峡	財部北校区公民館	令和3年4月1日～ 令和8年3月31日

補正予算

議案第105号 **全会一致 可決**

令和2年度曾於市一般会計補正

予算(第9号)

就労継続支援サービスの増加による訓練等給付費の追加により障害福祉サービス費や発熱外来診療体制整備支援事業補助金、集中豪雨等による災害発生により現年発生農地・農業用施設災害復旧費等をそれぞれ追加し、その他新型コロナウイルス感染症による各種事業の中止等により事業費を減額するものが主なものです。

2億622万円追加

補正後予算

総額350億131万円

総務常任委員会所管分

(今鶴 治信委員長)

**全会一致 可決**

各課共通の内容として、新型コロナウイルス感染症による事業の中止・縮小に伴う予算減額が主なものです。

**問** 新型コロナウイルス感染症関係で、新たに市独自の追加支援事業を行う場合はどの基金が使えるか。

**答** 財政調整基金・まちづくり基金等である。

〔クリーンセンターの燃料費〕

**問** 434万円の減額の理由は。

**答** A重油を基幹改良工事前は月3万ℓ程使用していたが、基幹改良により新しい焼却炉になってからは月6000ℓ程で済むようになったことと、A重油価格を当初予算では1ℓ当たり90円で予算計上していたが、現在1ℓ当たり50円から55円程度で契約していることによるものである。

文教厚生常任委員会所管分

(上村 龍生委員長)

**全会一致 可決**

〔障害福祉サービス費の訓練等給付費〕

**問** 訓練給付費の4540万円の増額補正の理由は。

**答** 就労継続支援サービスB型が増加傾向にあり、今回追加補正をするものである。

【発熱外来診療体制整備支援事業補助金】

問 補助金の内容は。

答 これまでは発熱外来患者の相談を志布志保健所の帰国者・接触者センターで担ってきたが、11月からかかりつけ医で相談・受診・診察・検査できるようになったことから、発熱外来診療を行う医療機関を支援するため、プレハブ・マスク・フェイスシールド等のレンタル・購入費用の補助を行い、上限が50万円である。

建設経済常任委員会所管分

(岩水豊委員長)

全会一致 可決

【有害鳥獣等駆除被害防止事業】

問 全額一般財源であるのか。

答 国庫補助が371万円あり、その他は一般財源である。

【現年発生農地・農業用施設災害復旧費】

意見 早急な復旧工事を望む。

【危険廃屋解体撤去補助金】

問 増額補正の理由は。

答 解体等の危険回避措置に対する補助事業を市報・ホームページ・パンフレット等の広報効果により申請件数が増えたためである。

【現年発生公共土木施設災害復旧費】

意見 早急な整備を望む。

議案第111号 全会一致 可決  
令和2年度曾於市一般会計補正予算(第10号)

国の新型コロナウイルス感染症対策として、低所得のひとり親世帯への臨時特別給付金の再支給により、児童福祉費のひとり親世帯臨時特別給付金支給事業費を1512万円追加するものです。

補正後予算

総額350億1644万円

追加日程

【議員辞職の件】全会一致 可決

上村龍生議員より一身上の都合による議員辞職願が提出され許可されました。

## 令和2年12月定例会採決結果

### 【全会一致で可決した議案】

議案番号	議案名
同意案 第23号	教育委員会委員の任命について
議案 第91号	鹿児島県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び同組合同規約の変更について
議案 第92号	曾於市自転車等の放置防止に関する条例の制定について
議案 第93号	曾於市地域経済牽引事業の促進等による地域における固定資産税の特別措置に関する条例の一部改正について
議案 第94号	曾於市債権管理条例の一部改正について
議案 第95号	曾於市国民健康保険税条例の一部改正について
議案 第96号	曾於市後期高齢者医療に関する条例の一部改正について
議案 第97号	曾於市子ども医療費助成金支給条例の一部改正について
議案 第98号	曾於市介護保険条例の一部改正について
議案 第99号	曾於市営住宅条例の一部改正について
議案 第100号	曾於市曾於高等学校総合支援対策事業実施条例の一部改正について
議案 第101号	曾於市公民館の設置及び管理に関する条例の一部改正について
議案 第102号	指定管理者の指定について(そお生きいき健康センター)
議案 第103号	指定管理者の指定について(花房峽憩いの森)
議案 第104号	指定管理者の指定について(清流の森大川原峽)
議案 第105号	令和2年度曾於市一般会計補正予算(第9号)について
議案 第106号	令和2年度曾於市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)について
議案 第107号	令和2年度曾於市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)について
議案 第108号	令和2年度曾於市介護保険特別会計補正予算(第4号)について
議案 第109号	令和2年度曾於市生活排水処理事業特別会計補正予算(第3号)について
議案 第110号	令和2年度曾於市水道事業会計補正予算(第4号)について
議案 第111号	令和2年度曾於市一般会計補正予算(第10号)について

# 市政を問う

一般質問  
8名の議員登壇

一般質問とは議員が市政全般にわたり、市の考えを問うものです

## 1. 宮迫 勝 (日本共産党) P7

- 市長選
- 支所建て替え・本庁舎増改築
- イノシシ等の鳥獣被害対策
- ※掲載以外の質問項目
- 令和3年度当初予算
- サツマイモ基腐病対策
- 今どきの墓事情

## 2. 渡辺 利治 (創政会) P8

- 本庁舎増設
- サツマイモ基腐病対策

## 3. 迫 杉雄 (誠和会) P9

- 農業生産
- 農家支援
- スポーツ振興
- 不登校・ひきこもり

## 4. 伊地知 厚仁 (誠和会) P10

- 有害鳥獣捕獲
- 水道事業と小規模集落水道との統合
- 住宅用地分譲
- 森林伐採跡地管理

## 5. 徳峰 一成 (日本共産党) P11

- 公約にない28億円規模の市役所再編事業は市長選挙まで凍結を
- 15億円規模の末吉本庁舎の増築は、大幅見直しと減額を
- 市民生活優先でコロナ支援追加予算を

## 6. 松ノ下 いずみ (誠和会) P12

- 認知症の徘徊対策
- 高齢者の介護予防事業
- 市営住宅廃止と政策空き家

## 7. 今鶴 治信 (新生会) P13

- 国民健康保険療養費等負担金実績報告の誤り
- 農業公社
- 移住定住対策
- ※掲載以外の質問項目
- 曾於高等学校総合支援対策事業

## 8. 岩水 豊 (新生会) P14

- 曾於高等学校総合支援対策事業
- 災害復旧の現状
- 議場改修



来年の市長選について  
どう考えているか



本 議 会  
一般質問の様子

市長／新たな気持ちで臨みたい

市長選について

問 来年の市長選についてどう考えているか。

市長 現在着手している岩川小学校の移転改築、桜ヶ丘住宅の建て替え、末吉中央公民館の移転改築、そして、本庁・支所再編に伴う本庁舎の増改築、両支所の建て替えなど確実に進めていく必要がある。これらについて引き続き市民に丁寧の説明する義務があると思いい、来年7月の市長選挙に新たな気持ちで臨みたいと考えている。

支所の建て替えは急ぐべきでは

問 大隅支所・財部支所ともに耐震性が無い。ここで働く職員はもとより市民の安全・安心を守るため、両支所の建て替えは一刻の猶予も許されなと思うが。

市長 南海トラフ地震は、近いうちに高い確率で発生すると言われていいる。市民、職員の安全を図る上でも、可能な限り早く建て替えるべきだと考えている。

問 大隅支所に教育委員会、財部支所に福祉事務所・農業委員会を置くことは二重行政ともいえるのではないか。

市長 二重行政とまでは

考えていないが、特別職の教育長や本庁機能を有する課長等が支所にいるため、迅速な意思決定を妨げている現状である。合併協議会で示された「合併時にすべてを一括統合することは困難であるが、順次段階を追って整理していく」に従い、整えていきたい。

イノシシ等の鳥獣被害対策

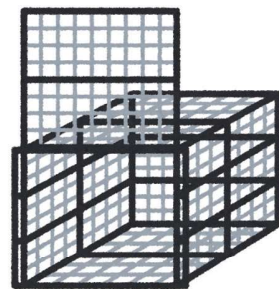
問 イノシシ等の被害対策でわな猟免許取得の支援策は。

市長 わな猟免許取得講習会の一部助成5000円を、来年度は1万円に引き上げたい。また来年度は新たに免許を取得した方を対象に、「たからべ森の学校」で捕獲講習会や、狩猟者登録手数料

の半額助成を計画している。

ちょっとひとりごと

大隅支所・財部支所は耐震性がありません。建て替えは急務です。





## 本議会 一般質問の様子

苦しいときは辛抱して増築は  
先延ばしをして!!

市長／計画通り進める



### 本庁舎増設

**問** 設計変更は何に基づ  
く変更か。

**市長** 市が庁舎増築で業  
務の素案に基づいてプロ  
ポーザル審査で提案され  
たものである。

**問** 予算規模はいくらに  
なるのか。

**市長** 14億9067万9  
000円の見込みである。

**問** 財源内容はどうか。

**市長** 緊急防災・減災事  
業債3億40万円、合併特  
例債を10億3700万円、  
一般財源を1億5327  
万9000円の見込みで  
ある。

**問** 庁舎増設はコロナ禍  
の中では市民生活を考慮  
して先延ばしすべきでは  
ないか。

**市長** 財源を考えて延ば  
さずに計画どおり進めて  
いく。



イメージ図

**問** サツマイモ基腐病の  
発生状況はどうか。

**市長** 県下全域で確認さ  
れ、鹿屋・南薩方面がひ  
どい。

**問** 国の緊急支援事業の  
生産者への対策説明はど  
うであったか。

**市長** 末吉地区・大隅地  
区で行い、166名出席  
で86名が申請をした。

**問** 救済の告知と申請締  
切りが短期間のため国等  
へ延ばす要請をしたのか。

**市長** 要請はしたが、認  
めてもらえなかった。

**問** 生産者への救済対策  
について市の考えはどうか。

**市長** 県の対策をみな  
らする。

**問** コロナ禍において、  
茶・野菜等、厳しい販売  
であり、市独自の救済策  
を出すべきではないか。

**市長** 市としては考えて  
いない。

**問** 臨時会を開いてでも  
救済措置をすべきではな  
いか。

**市長** 臨時会は開かない。



見えない病気は怖い、救済を!!

ちょっとひとりごと  
合併特例債の約3割は  
返すお金です。  
自分の金なら先延ばし  
するよ!!





## コロナ禍での農業生産並びに次期作について



### 本議会 一般質問の様子

市長／コロナ禍の影響で価格低迷が続けば助成支援を検討したい

**問** 今年度の農畜産実績額について、特に水稻・甘藷・ゴボウ・生姜・ユズ・畜産等はどうであるか。

**市長** 耕種・畜産を含め生産額は減少すると思われる。水稻の等級は悪い、甘藷は基腐病・長雨で減少、ゴボウは平年並み、生姜は減少、ユズは1200t前後を見込んでいる。



脱穀風景

**問** 基腐病の次年度への対応について。

**市長** 土壌改良に対して、有機堆肥・笹サイレージ等を技連会等で検討して

もらう。

**問** 経済低迷が続く中、農家に対して助成支援の考えはないか。

**市長** コロナ禍の影響で価格低迷が続けば検討する。ユズの価格は来年度127円に戻す。



農業生産向上により増加する農業用廃プラスチック類

### スポーツ振興

**問** 曾於市スポーツ協会への名称変更について対応は。

**教育長** 県内では協議されている。市体育協会と

協議して対応する。

**問** 国の「第2期スポーツ基本計画」について対応はどうであるか。

**教育長** 指針の中でライフステージに応じたスポーツ活動の推進、活性化への取り組み、各関係団体との連携のもと、スポーツ振興に取り組んでいる。

### 不登校・ひきこもり

**問** 不登校・ひきこもりの状況は。

**教育長** 不登校の状況は、小学校に2名、中学校3校に22名です。

**問** 教育委員会の対応はどうであるか。

**教育長** 毎月、生徒指導に係る月例報告により各学校の不登校の状況を把握し、学校と連携を図っている。

**問** 適応指導教室での学習支援や教育相談等でも解決を見いだせない状況に、もう少し対応が必要ではないか。

**教育長** 県教育委員会に専門のソーシャルワーカーをお願いして対応する。

### ちょっとひとりごと

不登校の原因は複合的である。現状のままでは十分な対応ができていないな。



## 本 議 会 一般質問の様子

### 有害鳥獣捕獲について

市長／一部助成金を検討している



**問** 水道事業と集落水道との統合はできないか。

#### 水道事業と小規模集落水道との統合

**市長** 今後やむを得ない状況が出てくれば検討したい。

**問** 狩猟期間中の報奨金の支払いはできないか。

**市長** わな猟免許取得講習会の一部助成で、一人5000円の助成を出していたが、来年度は1万円の助成を考えている。捕獲従事者の負担軽減を図るため、狩猟者登録手数料の半額助成も計画している。

**問** 狩猟者の減少に伴って、捕獲の担い手の育成は。

**市長** 大隅南と大隅坂元分譲地は今後売れる価格に検討する。財部の分譲

**問** 住宅用地分譲は売れる価格にできないか。

#### 住宅用地分譲



水道水は命の供給水

**市長** 組織として判断できる仕組みが必要で、現在その状況に応じた組織づくりを準備中である。今後も負担軽減を図るため集落水道事業を支援していきたい。

**問** 伐採による災害苦情はないか。

**市長** 伐採及び伐採後の造林の届出書の改正後、以前のような地域住民とのトラブルは少なくなつた。

**問** 森林伐採跡地管理の状況は。

#### 森林伐採跡地管理



魅力ある分譲価格

地は、都城地域より価格差をつけて売り出したい。

#### ちょっとひとりごと

コロナから国民の命を守る施策を



**市長** 今年は7件の苦情が寄せられている。道路の破損、河川への立木流出、水路への土砂流出であり、災害苦情の件は、伐採業者に原形復旧をいただいている。



とくみね かずなり  
徳峰 一成  
(日本共産党)

15億円規模の本庁舎建設は  
建設費の大幅減額を



本 議 会  
一般質問の様子

市長／既定方針で進めていきたい

公約にない28億円規模の市役所再編は、市長選挙まで凍結すべき

問 次の市長選挙まで事業は凍結すべき。

市長 次の市長選挙で公約の重要な柱として進めていきたい。

15億円規模の本庁舎増築は、大幅な減額を

問 今後の人口減少や来年度の財政はどうか。

企画課長 令和12年は2

資料「曾於市の人口と予算の推移」

平成18年 (合併時)	令和2年 (現在)	令和12年 (10年後)
4万3千人	3万4千人	2万7千人
197億円	350億円	?

※人口は、1千人未満は切り捨て。令和12年は推計値。  
※予算は一般会計歳出。1億未満切り捨て。平成18年度は決算額。令和2年度は予算額。

万7895人となる。

市長 来年度市税は1億4700万円の減額、国民健康保険は、一般会計から3億円以上繰り入れをせざるを得ない。

介護福祉課長 介護保険は、1億3000万円ほどの財源不足となる見通しである。

問 国保税は来年は値上げはしないとして、再来年はどうなるか。介護保険は来年は値上げか。

市長 国保税の再来年はまだ検討していない。介護保険の来年の値上げはまだ決定していない。



末吉本庁舎の1階ロビー (68坪)  
※増築する1階ロビーは売店を含め130坪の計画

市長 熊本地震を教訓にして、各階のスペースは確保していきたい。

市民生活優先で、コロナ支援の追加予算を

問 曾於市のコロナ対策は、近隣の自治体に比べ予算が少ない。市長の姿勢が問われている。緊急に追加措置を講じるべきではないか。

市長 実態を調査して、その方向で取り組みたい。

ちょっとひとりと

人口減少、厳しい財政、  
市民の税負担  
15億円建設は  
数億円に！最優先は  
コロナ対策



# 本 議 会

一般質問の様子

認知症徘徊予防対策、一刻も早く考えるべきでは

市長／その人の状態に応じて具体的に  
対応し予算化していく



**問** 防止対策は考えているか。

消防団の出動状況

年 度	回数	人 数	経 費	食料費
平成29年	12回	366人	186万円	18,000円
平成30年	12回	450人	229万円	32,949円
令和元年	13回	558人	284万円	0円

**市長** 次のとおりである。

**問** 過去3年間の消防団の出動回数、延べ人数、経費は。

**市長** 平成29年7人、平成30年9人、令和元年7人であった。

**問** 過去3年間の行方不明者の数は。

**市長** 252人となっている。

**問** 通所型サービスの利用者は何人か。

**市長** 140人となっている。

**問** 訪問型サービスの利用者は何人か。

### 介護予防事業

**市長** 貸与型の機器など社会福祉協議会と協議しながら予算化していく。

**問** 家族の心配、消防団員の疲弊を思えば一刻も早く、各個人に対応した対策を考えるべきでは。

**市長** 対策は考えているがなかなか絞り込めないでいる。

**市長** 住民が退去した後

**問** 廃止後の活用は考えているか。

**市長** 用途廃止は2団地12戸、政策空き家は23団地130戸である。市有住宅は用途廃止5団地8戸である。

**問** 市営住宅廃止と政策空き家の数は。

### 市営住宅廃止と政策空き家

**市長** 市が行なっている様々な事業に、地域、民生委員の方々に諦めないで声かけしてもらったり、家族の協力等で参加して欲しい。

**問** 元気なうちはいいが、介護状態になる前の予防はどうすればいいか。

ちょっとひとりとこと

周辺部の人口減少、対策は？

**市長** 直ぐには考えていない。空き家の整備対策に力をいれる。その後公施設が必要ならば考える。



市営住宅の用途廃止と政策空き家

**問** 周辺部跡地にも、市営住宅・振興住宅建設・単身者用住宅とか考えていないか。

解体する。



## 市長としての責任は どう考えているか



本 議 会  
一般質問の様子

市長／市民・県に心配をかけたことは反省している

### 国民健康保険療養費等 負担金実績報告の誤り

**問** 約8068万円が過大に交付された原因は何か。

**市長** 担当職員が、平成30年度の実績報告に当たり、国の負担割合が100分の32であるところを誤って100分の40で電算システムに入力したことによる。

**問** 平成30年度から国民健康保険は、県全体の広域連合特別会計となっているが、仮にそれ以前の曾於市の特別会計だったら市民の保険税の影響はどうであったか。

**保健課長** 市民の保険税は、同じであるが、一般会計からの法定外繰入金があるため、その分増える。

**問** 職員の人為的な入力ミスが原因だったが、課内の

チェック体制を含め今後の再発防止対策は。

**市長** 他の課を含め今後このような事が、二度と起きないようにしっかりと取り組んでいく。

### 農業公社

**問** 農業公社の実績（過去3年間）は。

**市長** 次のとおりである。

表1

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
水田作業	3,074万円	3,005万円	3,311万円
飼料作業	29万円	21万円	69万円
ごぼう作業	331万円	379万円	404万円
甘藷作業	34万円	23万円	18万円
一般作業	530万円	681万円	541万円
合 計	4,001万円	4,111万円	4,345万円

**問** 運営費（過去3年間）は。

**市長** 次のとおりである。

表2

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
利 用 料	4,001万円	4,111万円	4,345万円
受取小作料	625万円	583万円	
市 補 助 金	500万円	500万円	
雑 収 入	93万円	90万円	84万円
農協繰入金（一般会計）	598万円	274万円	
負 担 金 （曾於市・農協）			2,026万円 曾於市:1,716万円 農協:310万円
国庫補助金			27万円
合 計	5,818万円	5,560万円	6,483万円

※平成29年度・30年度は農業公社以前の農業管理センターの実績  
※負担金割合は市80%（差額分の476万円は人件費）・農協20%

**問** 市長公約で農業公社を設立したが、今のままでは、人件費が増えただけで農業管理センターが、農業公社に名称が変わっただけではないか。

**市長** 畜産のコントラクター事業は令和3年度に飼料作物収穫調整用機械等を導入して、令和4年度から本格的に稼働予定である。将来は、新規就農者の実習等も考えている。

### 移住定住対策

**問** 指導農業士と新規就農者の意見交換会の時、今年市外から曾於市に移住して農業を始めた方が、国の農業次世代人材投資事業や市の新規就農支援事業について知らないということだった。だから森の学校で農業研修後の新規就農者です。市は、もっと各課の横の連携をとるべきではないか。

**市長** 今後十分気をつけて、もっと積極的に移住定住対策に取り組んでいく。

### ちょっとひとりと

移住対策は横の連携が  
大事！



## 本 議 会 一般質問の様子

### 曾於高校大学進学祝金は？

教育長／廃止する



いわみず 岩水 (新生会)  
ゆたか 豊

**問** 曾於高校の生徒数の状況は。

**教育長** 次のとおりである。

曾於高校の生徒数

平成 29 年	497 人
平成 30 年	470 人
令和元年	465 人

(定数 600 人)

**問** 今後の支援策は。

**教育長** 在学中の教育活動の支援策に改正する。

**問** 曾於市の生徒と、全生徒を対象に支援するものは。

**教育長** 制服購入費の2分の1を補助するのは、市内中学校卒業生だけで、資格取得支援等は、

全生徒を対象にしている。

**問** 曾於高校の支援であれば、全生徒に同じように支援すべきでは。

**教育長** 今回の改正では、そこまでは考えていない。

### 災害復旧の現状

**問** 令和元年度災害の工事の進捗は。

**市長** 11月末で37件が完成していない。5件は今年7月の梅雨前線豪雨により再度被災したため3年度に繰越になる。

**問** 令和2年度災害の工事の進捗は。

**市長** 耕地課分の国庫補助災害118件は12月か

ら1月に発注を行うが、小規模な工事15件以外は

**問** 3年度へ繰越の予定である。建設課分は25件が発生12月末の発注を予定しているが、3年度へ繰越予定である。

**問** 技術者の確保で、早急な復旧を市民は望んでいる。

**市長** 臨時の技術職員を採用して業務にあたる。

### 議場改修は

**問** 議会は、庁舎増築部への議場移転は、反対している。現在の議場の音響や傍聴席の改修を望んでいるが、改修計画は。

**市長** 改修の内容、時期については未定である。今後協議し、改修内容・

時期は検討する。

**問** 議場で使用しているパソコンは15年以上前の機器である。市役所で使用しているパソコンは、何年で交換しているか。早急な対応を要望する。

**市長** 通常5年で交換している。

### ちょっとひとりごと

古いパソコンでは、壊れたら議会が開けなくなるのでは



## 委員会構成の変更

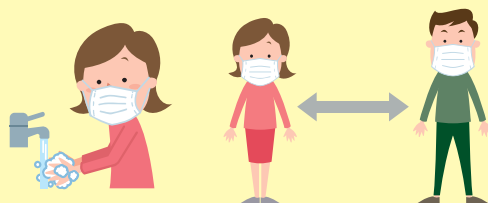
上村 龍生議員の辞職に伴い、次のとおり変更となりました。




- ◆ 文教厚生常任委員会  
委員長 湊 合 昌 昭  
副委員長 松ノ下 いずみ
- ◆ 曾於地区介護保険組合議会議員  
松ノ下 いずみ



## 行政視察受入状況

マスク着用や手洗い・消毒を徹底し、ソーシャルディスタンスを確保しながら受け入れました。



10月15日	始良市議会 会派志成会	ふるさと納税について 庁舎建設について 
10月28日	いちき串木野市議会	タブレット端末の 導入について 
11月20日	静岡県島田市議会 会派きょうどう島田	ホームページの 運用方法について 

曾於市議会では定例会・臨時会の様子をインターネットによるライブ中継や録画放送を行っています。

曾於市ホームページより『議会映像配信』をクリックしてください。

※アドレス <https://www.city.soo.kagoshima.jp/> 曾於市ホームページ



# 夢チャレンジ それぞれの夢実現に向けて

曾於市議会だより

新田大輔さんは、末吉町南之郷で生産牛30頭・育成牛7頭を飼育している畜産農家です。以前は、自動車整備士の仕事をしていました。

30歳の時、国の青年就農給付金制度を利用され、1年半あおぞら農協の繁殖センターで研修後、生産牛ゼロからスタートして現在に至っています。地域づくり放牧事業に取り組み、広大な草地に牛を放牧しています。メリットは、牛の削蹄の必要がなくなり、母牛の足腰が強くなり、人の介助のいらない自然分娩が多いそうです。

将来、まず母牛を40頭に増頭し、大自然の中で、健康ですくすく育つ元気な子牛を生産していきたいと笑顔で話されていました。

今年は、丑年生まれの年男です。ただいま嫁さん募集中です。



新田 大輔さん (36歳)

発行／編集 鹿児島県曾於市議会  
〒899-8669  
鹿児島県曾於市末吉町一丁目1-980

## 表紙によせて



大隅町岩川に鎮座する岩川八幡神社は、万寿2年(1025)第68代・後一条天皇の御代、京都石清水八幡宮から勧請創建されたと伝えられています。大正3年に旧鎮座地の大隅町中之内(元八幡)より現在の鎮座地へ移転。11月3日は、八幡神社を中心として約900年の伝統を持つ弥五郎どん祭りが行われます。弥五郎どんは健康長寿の神様、そして大隅の国の守護神。令和3年は穏やかな年明けとなりました。今年1年が皆様にとつて良い年でありますように祈念します。

(重久)

## 編集後記

昨年は新型コロナウイルスの発生、感染で市民生活・市政共に多大な影響が出て、寂しい卒業式を始めとし、様々な行事が中止となりました。年末にかけて感染拡大し収束が見通せないまま新年を迎えました。コロナ禍、梅雨前線による甚大な被害もあり、本当に大変な令和2年でした。

普通に暮らす事がこれ程、大切でかけがえのない事だったと皆様感じられたことでしょう。

この令和3年が悪夢の様な昨年を乗り越え、以前の様な生活に戻れるように市民の皆様1人ひとりが感染防止に心掛け、健康で有難い1年になりますようにお祈り申し上げます。

(松ノ下)

私たちが作っています

いろんなご意見を  
お聞かせ下さい。



## 議会広報等調査 特別委員会

- |       |         |
|-------|---------|
| 委員長   | 岩合 昌昭   |
| 副委員長  | 重久 昌樹   |
| 委員    | 松ノ下 いずみ |
| "     | 鈴木 栄一   |
| "     | 岩水 豊    |
| "     | 今鶴 治信   |
| 発行責任者 |         |
| 議長    | 土屋 健一   |

TEL 0986-76-8816  
FAX 0986-76-8901  
Eメール gikai@city.soolg.jp